

車線分離鉚・チャッターバー ガラスレンズプレートタイプ

再帰反射と車両逸脱防止性能に
優れています。



構造

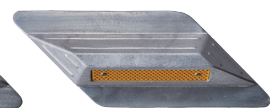
この製品は、車両の進行方向に対して45°の角度で設置するため、車両が乗り上げた場合でも自動的にハンドルが切れて通常の走行車線に戻る復元力を有しています。(車両逸脱防止)

本体

強靱な耐蝕アルミニウム合金(AC-7A)を使用しているため、破壊されにくいです。

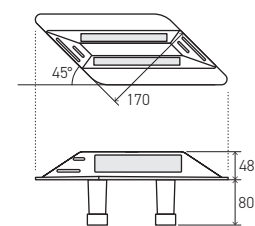
反射レンズ

スワリフレックスを使用しているため、夜間において優れた再帰反射を約束します。特に雨天時夜間の走行には、チャッターバーの真価を発揮します。(カーブ地点の中央分離鉚)。レンズ取り付けボルトは、ステンレス製を使用しています。



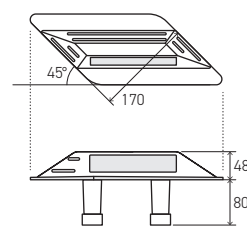
TS-170W

サイズ：170×48
両面反射
レンズ色：●●



TS-170S

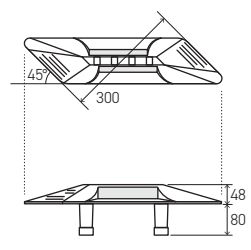
サイズ：170×48
片面反射
レンズ色：●●
※右ゼブラ用/左ゼブラ用あり



(右ゼブラ用)

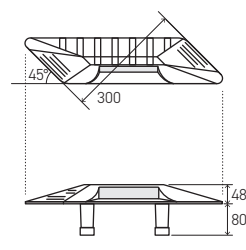
TS-300W

サイズ：300×48
両面反射
レンズ色：●●



TS-300S

サイズ：300×48
片面反射
レンズ色：●●
※右ゼブラ用/左ゼブラ用あり



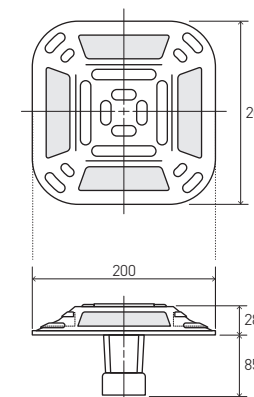
(右ゼブラ用)

交差点鉚 アクリルレンズ 埋込タイプ



TS-200F

サイズ：200×200×28
4面反射
レンズ色：●●●●



効果

信号機のない生活道路専用の道路鉚です。裏道での出会い頭事故防止に昼夜間を問わず、特に雨天時に優れた効果を発揮します。

安全性

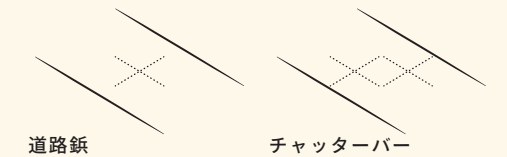
路面からの露出が3cm以下で約30°の角度があるため、車両に対する衝撃が少なく安全性が極めて高いです。

反射

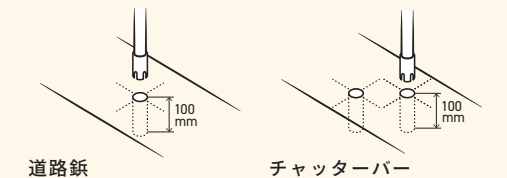
反射角度が30°で、レンズ面にゴミ等がたまりにくいです。反射部分は、スティムソナイトロードマーカー(高輝度の再帰反射性路面標示品)を加工して埋め込んであります。

施工要領

- 設置間隔 割付・ピッチ出し**
予め穴を開けた型板を用意し位置を決め印を付けます。

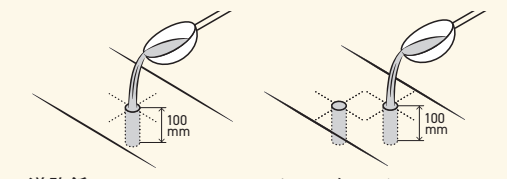


- 削孔**
各タイプに適した直径のドリルで、脚長より20mm～30mm程度深く穴を開けます。(約100mm)



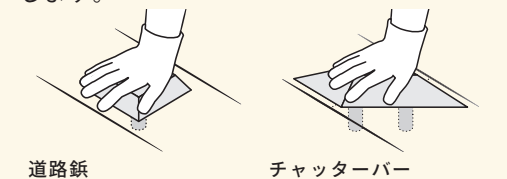
※穴の直径は、最小限にとどめる。きちんと製品が入るか確かめる。

- 接着設置**
削孔した穴の内部及び路面を掃除し加熱したブロンアスファルトまたはアクリル樹脂剤を穴の中に注入します。



※ブロンアスファルトは、穴からこぼれない程度注入する。

- 接着設置**
鉚を差し込み、しっかりと押さえます。鉚と路面が、密着しているか確認して、はみ出したブロンアスファルトを除去します。



注意事項

※降雨雪時の施工は避けてください。
※鉚の接着面は、粉塵、水気、油気を必ず取り除いてください。